

このほんしってる？

1・2年生

ここに、しょうかいした^{ほん}本は、としょかんにあります。
よみたい^{ほん}本がみつかったら、^{あつぎ}厚木シティプラザ3かい
こどもの本のフロアや、えちきた・むつあいきた・こあゆ・
おぎの・もりのさと・たまがわ・あいかわ・むつあいにし・
なんもうりのこうみんかんにきてください。
^{ほん}本は、ひとり10さつ、2しゅうかんまでかりられます。
よみたい^{ほん}本がかしだしちゅうのときは、よやくをして
ください。

2023年



1・2年生 よみもの

『アリのメアリ』

いわた まいこ/作 BL出版

アリのメアリは、あるはれたひ、ねえさんたちとみつをあつめにでかけます。そこでメアリは、みつをつまみぐいして、ねてしまいました。めがさめると、ねえさんたちがいません。あわてたメアリは、ねえさんたちのかすかにのこるかおりをおいかけます。ちいさないきものたちに「ねえさんたちをみませんでしたか。」と、ききながら。メアリは、おいつけるのでしょうか。



『せかいでさいしよにズボンをはいた女の子』

キース・ネグレー/作 石井 睦美/訳 光村教育図書



「ズボン^{おとこ}は男の子、スカート^{おんな}は女の子」とだれもが^{おも}思っていた^{いま}今から200年^{ねん}くらいまえに、メアリーという^{おんな}女の子は^{おも}思いました。「なぜズボンをはいてはダメなの？」メアリーは^{おとな}おとなになって、ズボンをはいただけでけいさつにつかまりましたが、けっしてあきらめませんでした。「男^{おとこ}の子のふくをきてるのじゃない。わたしは、わたしのふくをきているの」

『ハナはへびがすき』

蟹江 杏/作 福音館書店

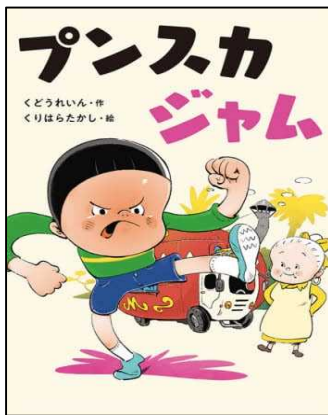
ハナは、へびや ミミズや クモが だいすきな ^{おんな} ^こ 女の子です。
あるひ、おともだちにもへびやミミズをすきになってほしくて
がっこうにへびたちをつれていきました。するとがっこうでは
みんなにげだしたり、せんせいに「すてきなさい」とおこら
れてしまいます。がっかりしていたハナのところにあるひ…



『プンスカジャム』

くどう れいん/作 くりはら たかし/絵 福音館書店

「もうしらないぞ。ぼくは、おこった！」 ハリは、公園に
タニくんがこなかったので、おこっています。どすどす足を
ふみならしてあるいていくと、ふしぎな ^{くるま} 車がとまっていた
た。車には「あなたのプンスカジャムにします」とかいて
あります。車のまどから、おばあさんが、こえを かけました。



『ゆきちゃんは、ぼくのとちだち！』

武田 美穂/作・絵 童心社

この本は「にんちしょう」について、えがかれています。
にゆういんしてた おばあちゃんが うちにかえってきた。
でも、ぼくのことを「あんた だれだっけ？」と、わすれ
てたり。ちょっとへん。「こんど おばあちゃんが へんな
おばあちゃんになったら、ゆきちゃんってよんで」と、
おばあちゃんにいわれて、ぼくは「ゆきちゃん」とプリン
を たべたり、ヨーヨーで あそんだり したんだ。



『ランカ にほんにやってきたおんなのこ』

野呂 きくえ/さく 松成 真理子/え 偕成社

パパとママが にほんではたらく ことになり、ひっこ
して きた。ことばが わからない。もじも よめない。なん
だか ちきゅうにひとりぼっちの きぶん。さびしくて きの
のぼった わたしに みんなが なにか さげんでる。「アプ
ナイ」「イタイ」… ことばは まだ よく わからないけど、
しんぱいしてる みたい。「ありがとう」って わたしの くに
の ことばで いったら みんな にっこりした。



1・2年生 しらべる・あそぶ

『うんちってえいごでなんていうの?』 講談社

平田 昌広/ぶん 中谷 靖彦/え 松宮 新吾/英語監修
えいごの せんせいだった ぼくのおじいちゃん。いっしょにさんぽをしながら、えいごでなんていうのかきいてみたんだ。「そらは sky、たいようは sun」。でも、ぼくはもっとたくさんしりたくなった。しかられるようなことばも。「うんちってえいごでなんていうの?」



『大きな写真で楽しむはじめてのわくわく図鑑 海の

生き物編』キャサリン・D・ヒューズ/著 新宅 広二/訳・監修

エムティエヌコーポレーション インプレス (発売)

ちきゅうの4つのうみでくらすいきものを150まい枚のしゃしんでしょうかいしています。ウミイグアナ、リーフィーシードラゴン、マナティー、ツノメドリ、カブトガニなどめずらしいいきものもたくさん のっています。



『おちばのほん』 いわさ ゆうこ/著 文一総合出版

はるのおちば、なつのおちば、あきのおちば。こうえんのおちば、はたけのおちば、やまのおちば。たくさんのおちばがえほんのなかにひろがります。あめにぬれ、こまかくなりむしにたべられて、ゆたかなつちになっていきます。

うしろのページにおちばをつかったあそびやかざりのつくりかたがあります。まるごとおちばをたのしむえほん。



『かまきりのちよん』

得田 之久/さく・え 福音館書店

あさ、つゆくさのあいだになにかみえます。あざやかなみどりいろのはっぱとまちがえてしまいそうですが、かまきりのちよんです。ちよんは、あさのみじたくをすると、おさんぽにでました。そこで、てんとうむしやみのむし、ありたちにあいますが、さいごにすごいものにあいました。それは...



『つくるくちばし いろいろなとりのくちばし』

とりのくちばし編集委員会/編 のぐち ようこ/絵 あかね書房

とりのくちばしには、それぞれちがったはたらきがあることを、していますか。たとえば、おやどりのからだからつくりだす「ピジョンミルク」をひなにのませているとりがいます。それは、はとです。このように、なまえはしていても、くちばしのはたらきまでは知らないのではないのでしょうか。ぜひ、よんでみてください。ぜったい、あたらしいはっけんがあります。



『ふゆとみずのまほう こおり』

片平 孝/写真・文 ポプラ社



みずがひえてかたまるとこおりになる。ふゆのあさ、きおんが0どよりさがると、いろいろなばしょにこおりがあらわれる。あたたかくなると、こおりは、とける。バウムクーヘンのようなこおり。あわのこおり。こおりのはな。こおりのやま。さまざまなこおりのすがたを、みてみよう。



*ちゅうおうとしょかん 3かい ^{ほん}こどもの本のフロアのごあんない
3かいのひらいているじかん

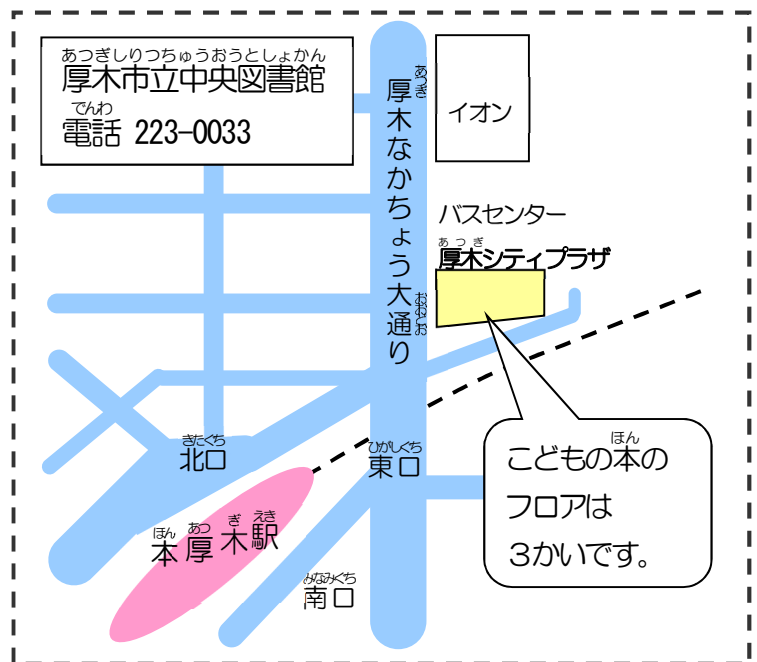
ごぜん9じからごご5じまで

^ひ
おやすみの日

しせつほしゆび
施設保守日

ねんまつねんし
年末年始

^{ほん}
本のせいのりのとき ほか



としょかん 図書館は、バスセンター南側の厚木シティプラザの中にあります。